



報道機関各位

熊本大学

市民公開講座「海の生き物と化石の観察会」

日本最大級の干潟をもつ有明海・八代海は世界的にも特異で貴重な海域です。豊富な水産資源をもつ同海域も、近年、早急に解決しなければならない多くの問題が発生しています。熊本大学沿岸域環境科学教育研究センターと熊本県水産研究センターでもこの問題に取り組んでおり、その成果を過去12年にわたり市民講座として紹介してきました。今年は沿岸域センターの活動拠点である合津マリンステーション（上天草市松島町）が大幅改修され、また高性能の実習船も導入され、さらに昨年度採択された全国共同教育拠点としても新たな活動が始まっています。そこで、今年の市民公開講座は別紙のとおり合津マリンステーション近隣のフィールドを中心に生物や化石の観察や実習を実施することとなりました。干潟沿岸域の環境の保全創造について皆さまと共に考えたいと思います。多数のみなさまのお申し込みをお待ちしております。

記

【日時】平成26年10月8日（水）、9日（木）

【場所】合津マリンステーションおよび熊本県水産研究センター（上天草市内）

【対象】一般市民（興味があるかたはどなたでも）両日とも定員25名（先着順）

【参加費】無料

【申込方法】下記申込先に、電話、FAXまたはE-mailにてお申し込みください。

FAXまたはE-mailで申し込みの際は、〒住所、氏名、年齢、電話番号、受講希望日、実習参加の有無をご記入ください。

熊本大学自然科学系事務ユニット（中島・和田）

TEL：096-342-3143（直通）

FAX：096-342-3010

E-mail：szk-center@jimu.kumamoto-u.ac.jp

[申込締切] 9月26日（金）両日とも先着順で定員25名で受け付けます。

※詳しくは別紙チラシまたはホームページをご覧ください。

【お問い合わせ先】

熊本大学自然科学系事務ユニット研究センター支援担当

担当：中島・和田

TEL：096-342-3143

熊本大学
市民公開講座

海の生き物と化石の観察会

対象：一般市民

実施期間：2014年10月8日(水), 9日(木)
両日とも、それぞれ定員25名

2日間参加の場合、
合津マリンステーション宿泊も可能(実費徴収)

移動はすべて貸切バス、
両日とも県民百貨店前(午前9時)集合
上天草市役所前での乗降も可能

参加費：無料

(両日とも上天草市で行われます)

1日目

熊本県水産研究センター見学

化石の採集と観察 I

ハクセンシオマネキの行動観察 I

(宿泊者は引き続き、ハクセンシオマネキの行動観察 II)

2日目

有明海・八代海の環境についての解説

化石の採集と観察 II

ナメクジウオ飼育個体や海岸動物の観察

ハクセンシオマネキの行動観察 II

化石の採集・観察



5000年前の干潟に
生息していた巻貝の仲間

千巖山

海岸動物の観察



ミナミアエラコ

ハクセンシオマネキ

研究施設見学

熊本大学合津マリンステーション



大幅改築

生きた化石ナメクジウオの観察



研究施設見学

熊本県水産研究センター



50年ぶりの復活、クマモトオイスター

申し込み

9月26日(金)までに先着順で定員25名で受け付けます。

電話、ファックス、電子メールのいずれかにて右記にお申し込み下さい。

ファックス、電子メールの場合、〒住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、受講希望日、をご記入下さい。

申し込み先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2-39-1

国立大学法人熊本大学 自然科学系事務ユニット

研究センター支援担当 中島・和田

TEL: 096-342-3143(直通) / FAX: 096-342-3010

szk-center@jimu.kumamoto-u.ac.jp

主催：熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター 共催：熊本県水産研究センター